

交

い

かいあむ通信  
kai

# 山梨県立博物館

Yamanashi Prefectural Museum



## 第51号

2020年1月31日発行  
山梨県立博物館

葛飾北斎  
「風のいたづら」(部分)  
「雀踊り」  
『北斎漫画』浦上コレクション



# HOKUSAI MANGA

## これが 北斎漫画だ!

『北斎漫画』って  
なに?

葛飾北斎って  
だれ?

「富嶽三十六景」  
と並ぶ葛飾北斎の  
代表作!

『北斎漫画』は、文化11年(1814)から明治11年(1878)にかけて刊行された絵手本集。北斎の観察眼と表現力が存分に発揮された代表作とされています。

日本を代表する  
浮世絵師!

「神奈川沖浪裏」など、大胆な構図と鮮やかな表現力で世界的に有名な浮世絵師。今年2020年は、北斎生誕260周年の記念すべき年です。

『北斎漫画』って  
マンガなの?

現在のマンガとは  
ちょっと違います。

一般にイメージされるような、コマ割りや吹き出しのあるマンガとは異なり、「漫(そぞ)」ろに、自由に「画(えが)」いたものです。ストーリー性はほとんどなく、絵のお手本として作られました。

展示の見どころは?

普通は見られないところまで、  
『北斎漫画』の魅力をご紹介します!

『北斎漫画』は書籍として刊行されたもので、通常は1冊につき1場面しか展示できませんが、本展では1場面ごとに額装されたものを展示します。たくさんの場面をぜひ見比べてみてください。

山梨県立博物館開館15周年・テレビ山梨開局50周年・葛飾北斎生誕260周年記念特別展

浦上コレクション

2020年 3月14日(土)

5月11日(月)

# 北斎漫画

— 驚異の眼・驚異の筆 —



1 「雷神」、2 「風神」、3 「富士と三保の松原」、4 「天白女命」、5 「奇術のいろいろ」、6 「笑う門に福来る」、7 「動物たち」、8 「謎のいろいろ」、9 「繪術」、10 「相撲四十八手」、11・15・16 「お面のいろいろ」、12 「人魚・河童ほか」、13 「逮捕術IIと忍者」、14・19 「狂葛飾おでちゃんII」、17 「お面のいろいろII」、18 「お坊さん」(いずれも部分、『北斎漫画』浦上コレクション)  
20 「北斎漫画」(当館蔵)

学芸員  
おすすめの一品  
収蔵資料の見どころを  
ご紹介いたします。

## 生誕 200 年 わか お いっ べい 若尾逸平ゆかりの品

南アルプス市出身で、甲州財閥のリーダー的存在であった若尾逸平が、今年、生誕 200 年を迎えます。天秤棒 1 本から山梨の政財界を代表する存在へ成長した若尾は、なにをもたらしたどんな人物だったのでしょうか？

この期間に  
会える！  
5月23日～  
6月29日

シンボル展  
「生誕 200 年  
若尾逸平」

マークのものは、シンボル展で  
展示されます。そのほか常設展  
「巨富を動かす」にも、若尾  
逸平の紹介コーナーがあります。

シンボル  
展

囲碁が好き！  
若尾逸平が使用した碁盤



### プロフィール

文政 3 年 (1820) 12 月 6 日生まれ  
大正 2 年 (1913) 9 月 7 日死去

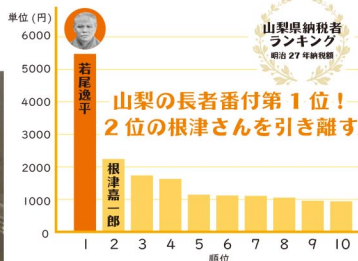
甲斐国巨摩郡在家塚村（現在の南アルプス市）出身。初代甲府市長、貴族院多額納税者互選議員などを歴任した近代山梨の政財界の中心人物。東京電燈（現在の東京電力）の経営権を手に入れ、東京の電力を甲州勢が支配する時代を築いた。

### 中央線建設に尽力

「生糸ハ横浜ニ直カニ着イタ所ガ山梨カラハ王子ヲ経テ東京ヲ経テ横浜ヘ行クモ御殿場ヲ経テ横浜ニ掛ルノモ同等ナ道デアリマスガ、東京ニハ何廉便利ガアリマスカラ東京ニ出ル方ガ宜シイ。」  
(明治 26 年第 1 回鉄道会議での発言)

中央線のルート決定に貴重な発言

### 山梨第 1 位の資産家



### お餅が好き！

「最も老人に珍とするは、餅を好むこと異常な一事で、大概朝は海苔に巻いた餅七切位を平気で食ふ。碁を囲んで居る折の如きは、無意識のうちに餅を食ふこと驚くばかり。」  
(松崎天民『甲州見聞記』より)

90 歳代に入ってからのお話です…

シンボル  
展

書が得意！  
若尾逸平扇面



筆をふるう  
晩年の若尾の姿

### キンキン声の西郡弁

「本当に忘れもしないんですよ。小さいおじいさんでしてね。キンキンの声でして。ヒョコヒョコ、蔵の中の私達のところへ出ていらっしてね。甲州弁丸出しでね。「あれ、これが名取さんちのぼこけえ！」ほんとうに……。いまもってその声が耳について忘れられないの。」(名取淑子『たどりしあと』より)

小さくてもパワーのあるおじいさんだったのでしょね

## 甲斐源氏の祖・新羅三郎の活躍

ご さん ねん かつ せん え まき  
後三年合戦絵巻 寛政 12 年 (1800)

公益財団法人山梨鈴木助成事業財団寄贈

貴族が繁栄を謳歌した平安時代は、武士が誕生し、各地で成長した時代でもあり、様々な戦乱も起こりました。東北地方で起こった後三年合戦(後三年の役、1083～1087)もそうした戦乱のひとつです。この合戦の様子を描いた「後三年合戦絵巻」は、甲斐源氏の祖となる源義光(新羅三郎)の活躍も描かれており、武田信玄ら名将を多数輩出した甲斐源氏の由緒・伝統を物語る貴重な資料です。



上巻

### 義光、兄のもとに駆け付ける！

苦戦していた兄・源義家を助けるため、義光は都での官職を捨てて東北地方に駆け付けます。この場面は、義家・義光兄弟が対面する様子です。

下巻

### 義光、兄と共に 戦乱を平定する

義家・義光兄弟は敵の本拠を攻略して敵将清原武衡と藤原千任を討ちました。

千任は戦の中で義家に悪口を浴びせたことから、舌を引き抜かれたうえで木に吊るされて絶命しました。



義家・義光兄弟も  
馬上でその様子を見届けています。



### 常設展テーマ展示

県立博物館では、約2か月ごとにテーマを変えて、常設展の展示替えをしています。

「山梨の春は、桃と桜と信玄公」

桜舞う春の中、山梨ゆかりの戦国武将、武田信玄にまつわる資料をご紹介します！

2.19[水]～4.20[月]

「レキシ・トラベル to かいじあむ」

新緑の季節、旅行シーズンの到来です。昔の人はどんなところを旅行して、どんな乗り物に乗ったのでしょうか。

4.22[水]～6.15[月]

「富士は日本一の山」

世界遺産・富士山。時代とともに移り変わってきた、富士山に対する人々のまなざしを、豊富な資料をもとにご紹介します。

6.17[水]～8.17[月]

「ようこそ！かいじあむ動物ワールドへ」

かつて人々は多くの「生き物」や「化け物」たちと一緒に暮らしていました。資料や作品に隠された彼らを探してみましょう。

8.19[水]～10.12[月]

シンボル展 2020.5.23[±]～6.29[月]

## 生誕200年 若尾逸平

甲州財閥の代表的人物として知られる若尾逸平(1820～1913)の生誕から200年を迎えます。現在の南アルプス市出身の若尾は、行商人から身を起こして、明治時代中頃には東京電燈などの大企業の経営権を手中にし、「甲州財閥」の時代を到来せしめた立志伝中の人物です。本展では若尾の生涯を振り返り、山梨が歩んだ近代という時代を解き明かしてまいります。



晩年の若尾逸平肖像（伝記『若尾逸平』より）

シンボル展 2021.1.2[±]～2.23[火祝]

## 強請祈願とやまなしの雨乞い

民間信仰には、神仏を苦しめその解放と引換えに願いを叶えさせる祈願方法があります。山梨では、雨乞いの時にこの方法が用いられてきました。本展では山梨で行われてきた雨乞い習俗を紹介し、神仏と人、自然との関係性を読み解いていきます。



雨乞いの仏像（清水寺蔵）

開館15周年記念特別展 2020.7.11[±]～9.7[月]

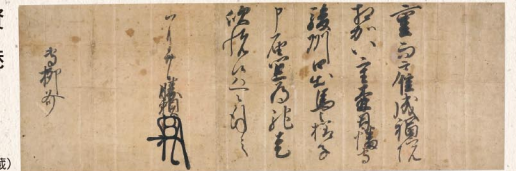
## 特撮のDNA～ゴジラ、富士山にあらわる～

昭和29年(1954)からシリーズが継続するゴジラ映画。その魅力は、「特撮」という映像技術から生まれました。本展では現場で使用された約200点の貴重な資料を展示。反戦や環境破壊の警告などのメッセージが込められた映画制作時の社会背景、東宝特撮映画の魅力、日本が世界に誇った特撮の技術、特撮とゆかりのある山梨県出身の人々の活躍などを紹介します。

開館15周年記念特別展 2020.10.24[±]～12.7[月]

## 未来へ伝えたい 甲斐の国のたからもの

～新指定文化財・収藏品展～  
近年文化財指定を受けた資料を中心に、新たな「県民の宝」を一挙に公開し、「郷土やまなし」が育んできた豊かな文化と、それを守り伝えてきた人々の思いをお伝えいたします。さらに、開館15周年を迎える博物館が収集してきた資料についても新たな魅力を発信します。



武田勝頼書状（当館蔵）

開館15周年記念特別展 2021.3.13[±]～5.10[月]

## 生誕500年 武田信玄の生涯

武田信玄(1521～73)は2021年に生誕500年を迎えます。本展では信玄の生涯について、年代順に関連資料を紹介してその業績を振り返るとともに、一族や家臣団、信玄が生きた戦国時代の社会、信玄と争った戦国大名等について総合的に紹介します。



武田信玄像（当館蔵）

## イベントのご案内 2020.4月～9月

### ① 常設展スルーガイド

常設展のガイドツアーです。  
毎週土曜日 11:00～11:30

### ② 館長トーク

当館の守屋正彦館長による講座です。  
開催日 4/19, 6/21, 8/16  
時間 13:30～15:00

### ③ かいじあむ古文書講座

初めて古文書を学ぶ方のための講座です。  
開催日 4/25, 5/23, 6/27, 7/25, 8/22  
時間 13:30～15:00  
\*申込み(TEL055-261-2631)

### ④ かいじあむ子ども工房

博物館ならではの体験や工作ができます。  
開催日 4/11, 5/9, 6/13, 7/11, 8/8, 9/12

### ⑤ 遊ぼう!学ぼう!寺子屋ひろば

展示や歴史を楽しみながら学べる体験イベントです。  
毎週日曜日 11:00～11:30

### ⑥ ボランティアによるお庭の見どころガイド

四季折々の博物館のお庭を散策します。  
開催日 4/18, 5/16, 6/20, 7/18, 8/15, 9/19  
時間 13:30～14:30

### ⑦ 古文書相談日

お手持ちの古文書についての相談を承ります。  
開催日 5/10, 7/12, 9/13  
時間 10:00～13:00  
\*古文書の全文解読や、資料の鑑定など、お受けできない内容もあります。  
\*申込不要ですが、事前のご連絡があれば対応がスムーズです。  
(TEL055-261-2631)

### ⑧ その他イベント

\*イベント毎に内容は異なります。  
・かいじあむ こどもまつり 5/4・5  
・夏休み自由研究プロジェクト 合同プレゼン  
7/23(海の日) \*会場はアイメッセ山梨です。  
・かいじあむの夏まつり 8/14・15

2020年	4月	5月	6月	7月	8月	9月
日	月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土	日 月 火 水 木 金 土
	1 2 3 4	1 2	1 2 3 4 5 6	1 2 3 4	1	1 2 3 4 5
	5 6 7 8 9 10 11	3 4 5 6 7 8 9	7 8 9 10 11 12 13	5 6 7 8 9 10 11	2 3 4 5 6 7 8	6 7 8 9 10 11 12
	12 13 14 15 16 17 18	10 11 12 13 14 15 16	14 15 16 17 18 19 20	12 13 14 15 16 17 18	9 10 11 12 13 14 15	13 14 15 16 17 18 19
	19 20 21 22 23 24 25	17 18 19 20 21 22 23	21 22 23 24 25 26 27	19 20 21 22 23 24 25	16 17 18 19 20 21 22	20 21 22 23 24 25 26
	26 27 28 29 30	24 25 26 27 28 29 30	28 29 30	26 27 28 29 30 31	23 24 25 26 27 28 29	27 28 29 30
		31			30 31	
		浦上コレクション 北斎漫画—驚異の眼—驚異の筆— 3/14～5/11	生誕200年 若尾逸平 5/23～6/29			



山梨県立博物館の旬な話題をお届け！

# かいじあむトピックス

## 新パスポートのデザインに「富嶽三十六景」

まだ見ぬ風景や人々との出会いが待つ外国への旅。考えただけでもわくわくしますね。でも！知らないこともいっぱい外国で万が一のことがあったら…。そんな時、自分が日本人であることを証明し守ってくれる強い味方、それがパスポートです。日本のパスポートの歴史は、江戸時代の慶応2年（1866）にさかのぼると言われ、それ以来、形やデザインを変えながら現在に至っています。そして令和2年（2020）の今年、新たなパスポートが発給されることになり、そのデザインに山梨県立博物館の「富嶽三十六景」が採用されました。「富嶽三十六景」は、江戸時代を代表する浮世絵師・葛飾北斎による世界的に有名な富士山の浮世絵です。三十六景と言いながら、46枚で1セットのシリーズですが、今回は「赤富士」の通称で知られる「凱風快晴」や、海外でも人気の高い「神奈川冲浪裏」をはじめとする24枚の作品が選ばれました。

心おどる海外旅行。富士山をあしらったパスポートが一緒だと思えば、いっそう豊かな時間を過ごせる気がしませんか。今年はぜひ、旅のお供に富士山を！



葛飾北斎「凱風快晴」（当館蔵）



葛飾北斎「神奈川冲浪裏」（当館蔵）

### 利用案内

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 火曜日（祝日の場合はその翌日）

\*5/6は開館し、5/7に休館します。9/16～18は休館。

観覧料 常設展：一般520円、大学生220円

\*高校生以下の方、65歳以上の方、障害者の方（およびその介護をされる方）は無料です。

\*企画展には別途観覧料が必要です。県外在住の65歳以上の方は企画展観覧料が必要です。

かいじあむ通信「交い」第51号

〒406-0801 山梨県笛吹市御坂町成田1501-1

Tel: 055-261-2631 Fax: 055-261-2632

E-mail: kenhaku@pref.yamanashi.lg.jp

URL: <http://www.museum.pref.yamanashi.jp>

発行日: 2020年1月31日

編集・発行: 山梨県立博物館



kaiseum\_ypm



ホームページQRコード

### 交い

山梨県の古い国名「甲斐国」の語源は街道と街道の結節点を意味する「交ひ（かい）」であるという説があります。

山梨県立博物館が「甲斐」の博物館にふさわしく、人々や情報の交流の拠点となることを願ってこの名前をつけました。